# 写真研究部(愛知工業大学)

活 動 実 績 調 書

# 1 活動内容

- (1)活動の名称 せとさんぽ
- (2)活動の目的・成果(※何を目指し、何が成果として得られたかについて記載)

#### 目的

・瀬戸市の魅力を発見し、多くの人に瀬戸の良い所を知ってもらうこと。

## 成果

- ・ゆらりと実際に自分たちで歩きながら撮影をしたため多くの発見があった。
- ・来客者などから「写真綺麗だったよ。」「モザイクアート大きくて凄かった。」等の良い感想を多くいただけた。
- (3) 活動の実施内容(※活動の実施方法、時期、場所、回数、市民等への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)

## 準備

・瀬戸市内での写真撮影。7月中旬から10月上旬にかけて瀬戸市内の名所や観光地などに通い、撮影。

例:岩屋堂公園、定光寺公園、窯垣の小径、せともの祭、その他 総参加者:27名

## 公開方法 愛知工業大学大学祭

場所:愛知工業大学10号館大講義室

日時:10月7日(土)、8日(日)各日10時~17時 総参加者:26名

### 事業内容:

-モザイクアート

今回写真展示の主役。題材の写真は岩屋堂公園の紅橋。PCのソフトウェアを利用して撮影した2400枚以上の写真をさらに複製、配置を行った。それを木板に張り、ライトで照らした。完成サイズ1.2m×1.8m。

### -大判写真

モザイクアートに使用するために撮影した写真の中から特に綺麗な写真を抜粋し、A4サイズで印刷して展示した。およそ50枚。

**周知方法** 部活動Twitterアカウントにて、展示についてツイート投稿。当日チラシのポスティング、会場前での 声掛け。来場者数:2日間計406名。

- (4)活動実施上の工夫(※活動の趣旨・目的達成のため、特に創意工夫した点について記載)
- ・撮影の頻度、回数を増加させることでより多くの場所で撮影を行うことができた。写真を多く撮ることでモザイクアートの素材が多くなり、より綺麗なモザイクアートが完成させられた。
- ・展示会場全体の蛍光灯を消し、代わりに暖色のクリップライトを使用して写真を照らすことで写真を 綺麗に魅せることができた。会場の雰囲気も良く、ゆったりと落ち着いて写真を見ることができる空間 であったと感じた。
- (5) 活動実施上の反省点(※具体的な反省点等について記載)

### 反省点

- ・当初予定ではホームページを立ち上げ、そこで写真の投稿や大学祭の呼びかけを行う予定であったが、初年度であったためモザイクアート作りに難航。予想以上に大学祭準備に時間を要し、立ち上げは断念せざるを得なかった。インターネットを利用することで不特定多数の人々に情報を伝えられるので、もし来年度以降も機会があればインターネットを通してさらなる集客、写真公開に重点を置いて力を注ぎたい。
  - (注) ・活動に関する参考資料をA4サイズ5枚程度で添付してください。
    - ・活動実績調書は必ずA4サイズ1枚で作成してください。